

令和8年1月16日
独立行政法人水資源機構
関西・吉野川支社吉野川本部

「吉野川下流域用水事業 完工式」を開催します

吉野川下流域用水事業は、農業用水の水質改善と安定的な確保により、農業生産性の向上、農業経営の安定を目的として、取水口の統合や幹線水路の整備を進めてきました。

このたび事業の完了にあたり、関係者の皆様への感謝の気持ちと事業の成果や施設の重要性をお伝えするとともに、今後の維持管理へのご理解をいただくため、「完工式」を開催しますのでお知らせします。

日 時：令和8年1月24日（土）13時30分～

場 所：藍住町総合文化ホール（徳島県板野郡藍住町奥野字矢上前32-1）
※別紙1（会場案内図）参照

主 催：独立行政法人水資源機構 関西・吉野川支社吉野川本部

招待者：国会議員、農林水産省、国土交通省、徳島県、徳島県議会、関係市町、徳島県土地改良事業団体連合会、吉野川下流域農業用排水対策推進協議会、吉野川下流域土地改良区 等 約50名程度

次 第：主催者挨拶、式辞、来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露、事業説明、万歳三唱 等

※取材をご希望される場合は、別紙2「取材申込書」に必要事項を記載し、
令和8年1月21日（水）17時までに申込みをお願いします。

※当日は、一般の方は参加できません。

発表記者クラブ：徳島県政記者クラブ

お問い合わせ先：関西・吉野川支社吉野川本部 総務課長 中島

電話：087-835-6600（代表）

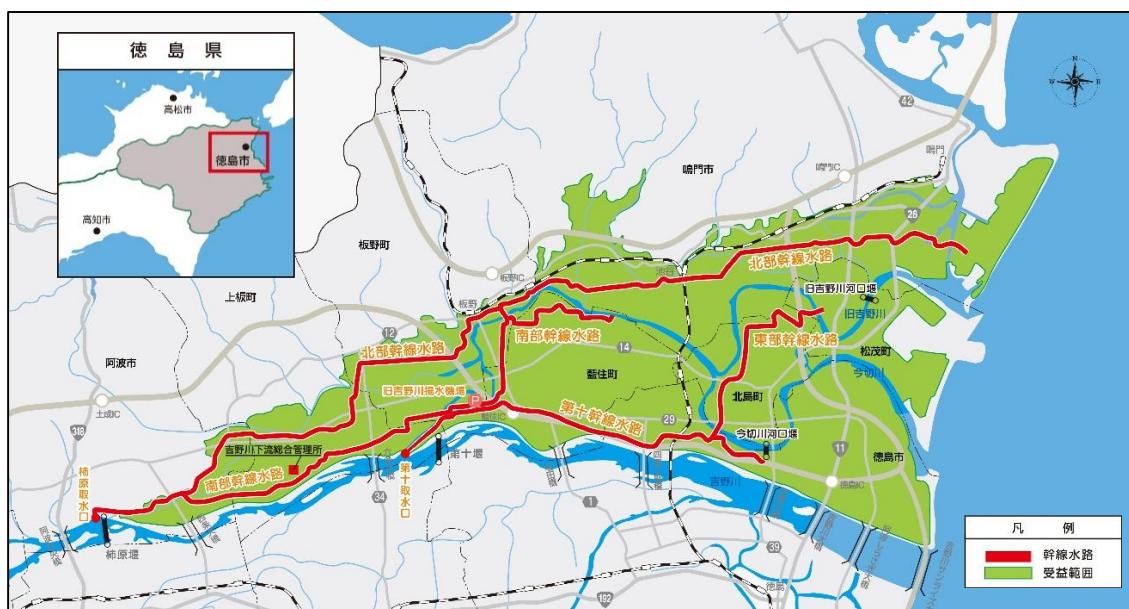
吉野川下流域用水事業の概要

吉野川下流域用水地区は、徳島県中央部を流れる一級河川・吉野川の左岸下流部に広がる県下最大の農業地帯です。かつては藍の一大産地として栄え、現在は米やにんじん、かんしょ、れんこんなどを栽培し、県内はもちろん、京阪神方面への食料供給基地として発展しています。

しかし、本事業に至るまで、水路の多くが用排兼用水路であり、都市化・宅地化の進展に伴い家庭雑排水等の流入が増加し、農業用水の水質が悪化していました。また、地下水の取水による塩水化、地盤沈下による排水不良など水環境の悪化に加え、農業用排水施設の老朽化により農業用水の安定的な確保が困難となり、維持管理費も増大していました。

これらの課題に対応するため、本事業では、取水口の統合と農業用水専用の幹線水路の整備を行い、併せて関連事業で末端用水路の整備を進めることで、農業用水の水質改善と安定的な確保を図り、農業生産性の向上と農業経営の安定を図ります。

【事業概要図】



●事業概要

関係市町 3市5町（徳島市、鳴門市、阿波市、板野郡松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町）

受益面積 約 5,200ha

事業工期 平成2年度～令和7年度

総事業費 約 1,631 億円

主要施設 取水口2ヶ所、揚水機場1ヶ所、幹線水路 L=64.3km、管理施設1式

藍住町総合文化ホール

藍住町総合文化ホール
〒771-1203
徳島県板野郡藍住町奥野字矢上前32-1
TEL 088-637-3344



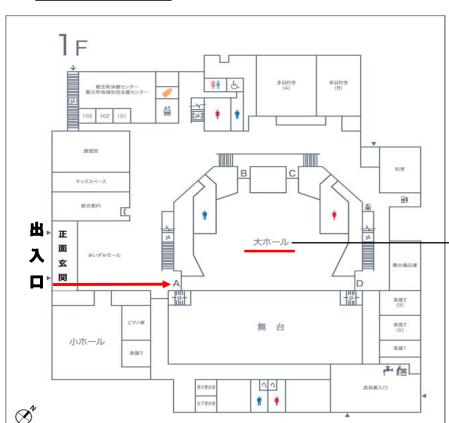
●アクセスマップ



●駐車場案内図



●施設平面図



吉野川下流域用水事業 完工式（1月24日（土））取材申込書

下記に必要事項を記載いただき、1月21日（水）17時までに下記のメールアドレスあてにメールにてお申し込み願います。

申込書送信先 吉野川下流総合管理所 総務課

メールアドレス：jwa_yoshinogawakaryu@water.go.jp

報道機関名		
取材される 代表者氏名	(ふりがな)	
ご連絡先 (メールアドレス)		
当日のご連絡先 (携帯電話番号)		
当日の車両情報 (車種、色、ナンバー)	※各社原則1台限りとさせていただきます。	
同行者数 名		※同行者は、取材者（代表者）を含め 2名以内でお願いします。

取材にあたってのお願い

- ①当日は12時30分から受付を開始します。
- ②取材申込みをされた報道機関の方には、別途「駐車票」をメールで送付しますので、プリントアウトしていただき、車両にて完工式会場に来訪される際、外から見えるようダッシュボード上に掲示してください。
- ③駐車位置は、会場内係員の誘導に従って駐車をお願いします。
- ④完工式会場の受付にて名刺の提出をお願いします。
- ⑤完工式に参加される方々に認知いただくとともに、警備の都合上、取材社が分かるよう取材社証（腕章）の着用をお願いします。
- ⑥式典開始前の招待者への取材はご遠慮ください。
- ⑦式典中は、会場内係員の案内・誘導に従っていただき、進行の妨げになる行為や、他の参加者のご迷惑になるような行為はお控えください。